

ズバリ 市政を 問う!

一般質問とは?

タイトル：熊野東中学校3年 菊池 陽菜乃さん
ただ

定例会で、議員が町の施策の状況や方針などについて報告・説明を求め、疑問点を質したり政策を提案することを一般質問といいます。
発言時間は答弁含め、1人60分以内としています。

皆さんの「暮らし」にかかわることを、議員が質問をしました。

ページ	質問者	質問事項
5	水原 耕一 議員	1. 都市計画マスタープランの今後の進め方は 2. 民生委員のなり手不足と今後の支援体制は
6	中島 数宜 議員	1. 古文書等、歴史的資料の保存は 2. 農業後継者問題と荒廃化対策は
7	山野 千佳子 議員	1. 町内男性個室トイレにサンタリーボックスを 2. 投票所におけるデジタル化は
8	沖田 ゆかり 議員	1. アピアランスケアの取り組みを 2. 子どもの可能性を引き出す教育を
9	荒瀧 穂積 議員	1. JR矢野駅までの自動運転バスの導入を 2. 広島熊野有料道路事業の収支決算は
10	諏訪本 光 議員 尺田 耕平 議員	1. 熊野町のスポーツ活動の現状及び今後の方向は 1. 大人のひきこもり対策は
11	竹爪 憲吾 議員	1. コロナ禍における町民の健康状態の変化は 2. 国際交流事業の復活は
12	福垣内 邦治 議員	1. 小・中学生の町外派遣事業を進めてほしい 2. 庁舎内のDXは推進されているか、システム購入は適正か
13	片川 学 議員	1. コロナ禍での町民のスポーツ推進・健康増進、今後の課題は 2. 野焼きによる農業従事者と一般住民とのバランスは
14	光本 一也 議員	1. (仮)萩原城之堀線の新設整備と東部方面地域のまちづくり、町の考えは 2. 筆の里工房周辺整備事業、当初の計画から町民向けの施設に方向転換したのか

※ 紙面の関係により、質疑の一部のみを掲載させていただいています。
また、分かりやすい紙面にするために、趣旨が変わらない程度の編集を行っています。
なお、熊野町議会のホームページ (<http://www.town.kumano.hiroshima.jp>) から、一般質問の全ての内容を視聴することができます。



水原 耕一 議員

Q 都市計画マスタープランの今後の進め方は

A 町長

町民との連携・協働のもと持続可能なまちづくりを推進していく。

【Q2】 筆の里工房周辺から町役場周辺に「筆の軸」を配置するところがあるが、どのような計画か。

【A1】 デジタル技術を用いて災害リスクを分析し、安全な市街地へ居住誘導を行う計画である。既存のコミュニティを最大限生かし、まず防災教育を進め避難行動の徹底を進める。今後「防災指針」の中で具体的な取り組みの検討を行う。

【Q1】 防災上危険な地区から、安全な市街地へ居住誘導していく、立地適正化計画があるが、どう進めていくのか。また、近所づきあいやコミュニティを残したままの移住も必要になってくると思うが、どう考えているか。

【A2】 観光交流拠点整備構想計画と連携して、必要なインフラ整備の検討を行う。筆の里工房周辺事業においては、「Park-PIE」を活用し民間活力を生かした飲食サービスの出店等を考えている。

【Q3】 観光客が増えると筆の里工房周辺までの交通手段の確保も必要になってくる。考えは。

【A3】 筆の里工房周辺までは、最寄りのバス停から距離が遠く長年の課題である。現在は熊野営業所からタクシーを利用するよう案内しているが、今後来場者が増えれば新たな考えも必要となってくるので、調査研究していく。



▲民生委員あいさつ運動

Q 民生委員のなり手不足と今後の支援体制は

A 町長

負担軽減に向け活動しやすい環境づくりをしていく。

【Q3】 活動費の見直しも考え直さないといけない時期ではないか。

【A2】 民生委員の活動を広く知ってもらい、もっと身近に感じられる工夫を考えていく。

【Q1】 民生委員を1期で辞任される方は何名程度おられるか。また、理由は。

【A4】 校門前でのあいさつ運動等の活動を広く知ってもらえるよう、分かりやすい広報を行っていく。子どもや若者世代に着目し、関心をもち人を増やす取り組みを検討していく。

【Q2】 家庭内の問題等、見つけにくい問題解決のためには、ささいな事でも相談できる窓口の周知が必要だと思いませんか。

【A1】 今年の改選では、今のところ1期で辞任される方は4人で理由は家族の介護と持病の悪化と聞いている。

【A3】 民生委員法第10条において原則無報酬と定められている。町からは、活動費として月額1万円支給しているが、無償のボランティアとして自覚をもって活動してもらっている。今後とも支援方法を探っていく。